

平成 30 年 8 月 3 日

大船渡市教育委員会  
教育長 小 松 伸 也 様

大船渡地区学校統合協議会  
会長 大和田 洋太郎



### 報 告 書

大船渡地区の今後も続く少子化を鑑みると、児童・生徒たちの心身の成長、学力向上、部活動や学校行事の活性化など教育環境の改善が喫緊の課題となった。

このため、当学校統合協議会は協議の結果、下記の報告と要望を提出する。

### 記

- 1 大船渡中学校と末崎中学校との統合について  
統合とする。

#### 要望事項

- (1) 大船渡中学校と末崎中学校との統合の方式や時期については本協議会と末崎地区の学校統合協議会委員からなる合同協議会において対等の立場で協議に臨むことを基本とすること。なお、委員は市教育委員会が委嘱するものとする。
- (2) 統合が実現するまでの間、協議・調整と並行して統合後に充実した学校生活を送れるよう、部活動や諸行事への参加など計画的に学校の交流を深めること。
- (3) 統合後においては、いじめや問題行動などの予防および早期発見・早期対応を図るために教職員と生徒たちの信頼を積み重ね、落ち着いて学校生活を送れるよう指導体制の強化を図ること。なお、生徒の心のケアを図るためのカウンセラーの配置を願う。
- (4) 統合による学区の拡大に伴い、学校と地域の連携を図るため、学校の教育活動に各地域の多様な資源の積極的な活用を図るとともに、保護者をはじめ地域住民が積極的に学校教育活動への支援ができる仕組みづくりに取り組むこと。
- (5) 学級数が増加することから教職員の適正な配置を図ること。

- (6) その他、大船渡中学校と末崎中学校との統合に伴う諸課題について、保護者をはじめ地域住民の意見を十分考慮し対処するとともに説明責任を果たすこと。

- 2 大船渡小学校と大船渡北小学校との統合については本統合協議会にて継続協議とする。